

## 第56回 宮城県災害対策本部会議 議事要旨

### 1 日 時

平成23年4月16日 10時00分

### 2 場 所

県庁行政庁舎4階 庁議室

### 3 配布資料

第56回宮城県災害対策本部会議資料

### 4 議事要旨

#### ○村井災害対策本部長

- ・政務官は国会対応中のため欠席である。
- ・応急仮設住宅について、第1次～3次13市町4, 266戸の着工が済んでいるが、第4次分として10市町2, 264戸分を着工し、合計6, 530戸分である。
- ・1万戸は5月中旬に完成目標である。現在用地を選定中である。
- ・4月28日1, 311戸完成を引き渡しを予定している。
- ・仮設住宅は必ず必要な戸数用意する。

#### ○小野寺危機管理監

- ・死亡者が73人増加し累計8, 140人である
- ・行方不明者128人減少, 7, 790人である。
- ・南三陸町で電気が一部復旧した。
- ・被害額44億円増額した。
- ・都市ガス復旧率95%とほぼ復旧した。

○仙台管区气象台

・本日晴れであるが、寒冷前線が宮城県を通過するため、昼過ぎに一次雨が降り雷を伴う所もある。

・西よりの風が強く、気温も午後から低下する。

・24日頃まで満潮・高潮時に注意が必要である。

・引き続き余震に注意。

○今野総務部長

・被害の状況について、資料のとおり。

○伊藤企画部長

・在来線の復旧状況について、資料のとおり。

○小泉環境生活部長

・水道は7割復旧した。

・廃棄物処理について、名取市、岩沼市、亶理町及び山元町における瓦礫処理の事務委託を受理した。

・福島第一原始力発電所に係るモニタリング結果は、安定している。

○岡部保健福祉部長

・厚生労働省に対し要保護児童対応の為の児童福祉司、児童心理司の派遣期間継続について要請中である。

・生活福祉資金(緊急小口資金)貸付について、4月15日現在全市町村の社会福祉協議会で対応可能である。

○河端経済商工観光部長

・宮城県企業の製造する工業製品の残留放射能測定について、4月18日～6月30日まで宮城県産業技術センターで放射能測定の技術支援を行う。

○千葉農林水産部長

- ・資料変更なし。
- ・石巻市，女川町，気仙沼市の破損した冷凍冷蔵庫の保管物海洋投入の作業状況を報告。
- ・廃棄処分について，山形県の業者と調整中である。
- ・自衛隊の協力に感謝している。

○橋本土木部長

- ・22億円増加である。
- ・4月15日，仙台空港トンネルの瓦礫撤去を完了した。
- ・仮設住宅3万戸に対し，着工状況22%。宮城県のホームページで公開中である。
- ・すまいづくりまちづくりセンターにて，輸入住宅資材を用いた応急仮設住宅供給事業者の提案に係る事前整理の募集を開始する。

○自衛隊

- ・遺体を4体収容した。
- ・石巻市にて，冷凍少産物の瓦礫撤去を本日から1週間行う。

○竹内警察本部長

- ・1日あたりの遺体収容数減少傾向であるが，瓦礫撤去に伴い収容数が増加することも予想される。
- ・自衛隊と連携し今後対応する。

○海上保安庁

- ・遺体3体収容した。
- ・引き続き行方不明者の捜索を継続する。

○東北電力(株)

- ・南三陸町の一部地域に送電開始した。
- ・ロゴマークを宮城支店社員の名刺に使用する。

○東北経済産業局

- ・ガソリンスタンドの稼働率89%である。
- ・被災していないガソリンスタンドは100%に近い稼働率である。

○小林教育長

- ・被害状況について、資料のとおりである。

○伊藤企業局長

- ・広域水道は全て送水完了。

○村井災害対策本部長

次回は4月17日10時00分に開催する。